

鵜川放課後子どもセンター

■所在地	北海道勇払郡むかわ町花園町1丁目14番地	■木材使用量	115m ³
■設置者	むかわ町	うち地域材	115m ³
■構造	木造平屋建		
■延床面積	483m ²	■使用樹種	カラマツ、トドマツ、道南スギ、カバ



◆施設の概要

本施設は、小学生が放課後、安心して遊び、学習できる活動拠点として、様々な体験や地域住民との交流を通じて、子どもの学びへの意欲や豊かな心、健やかな身体を育むことを目的に建設しました。

◆工法等の特徴

町有林からカラマツを伐採し、集成材は構造用柱と梁、コアドライ技術で乾燥した無垢材は小屋組用束に使用したほか、トドマツは下地用柱と間柱、フローリングはカバ材、外壁には道南スギを張るなど、積極的に地域材を使用しました。

◆苦労した点等

特になし

◆利用者の声

「木材がふんだんに使われており、木のぬくもりを感じ、温かい印象を与える環境のもと、子どもたちは頭も体もすくすくと成長していくと思います。」など、木材利用の良さについて多くの意見をいただきました。